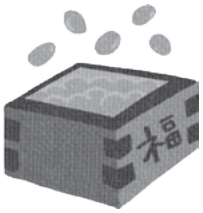
栗原市社協
栗駒支所だより
第86号
令和5年2月1日 発行
●発行●社会福祉法人栗原市社会福祉協議会 栗駒支所
〒989-5301 栗原市栗駒岩ヶ崎上小路136番地
TEL 45-2150 FAX 45-5415



「高齢者交流会」開催

（歳末たすけあい募金配分事業）

疾風の華麗な踊り

11月18日（金）、77歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、ベルディ栗駒を会場に開催しました。3年ぶりに皆さんが集う事業とあって、当日は94名が参加しました。

ボランティアグループ「疾風（かぜ）」、と仲間たちによる華麗な踊りや唄を観賞。黙食を心がけながらも参加者同士、顔を合わせながらの会食を楽しみました。お楽しみ抽選会では、当たるか、当たらないか…ドキドキしながら抽選番号に一喜一憂していました。

参加者からは「久しぶりに賑やかなところにきた」、「楽しかったぁ」などの声が聞かれ、楽しい時間となりました。

福祉体験学習

栗駒中学校

令和4年9月13日㈫福祉講話
令和4年10月28日㈮.11月4日㈮ 点字体験
令和4年11月11日㈮ キャップハンディ体験

1学年78名が上記の4日間で福祉学習に取り組みました。点字体験では、築館在住の佐藤伸也さんより、自身の体験をお話いただき、その後実際に点字を打ちました。

また、キャップハンディ体験では、車いすや白杖を用い、介助する側と介助される側を体験し、障がいを持つ方への理解を深めるとともに、声をかけること、何気ない気遣いの大切さを感じる機会となりました。

栗駒南小学校

令和4年12月13日（水）

4学年17名が高齢者疑似体験・白杖体験・車いす体験を行いました。

高齢者疑似体験では、ゴーグルとヘッドフォンを装着し、目の見えにくさや耳の聞こえにくさなど、体の動きの不自由さを実際に体験することで、障がいを持った方や高齢者の不安や不便さについて理解を深めることができました。

福祉防災まっぷ作成事業（社協会費充当事業）

地域の安全の羅針盤となる福祉防災まっぷ作成事業に、11月12日（土）、下文字地区が新規作成として取り組みました。

地区の危険個所や見守り体制を確認し、情報を共有をすることで、住民一人一人の安心につながっていくことを知る機会となりました。

また、フォローアップとして、11月23日（水）泉沢地区、12月17日（土）町田地区がそれぞれ取り組みました。前回の作成から数年が経過していることもあり、地域の情報を更新し、一から状況の確認を行いました。避難経路や避難場所、班体制など、様々な話をしながら地域での防災について確認し合う有意義な時間となりました。

下文字地区
新規作成にあたり、地域の安心安全のため、まずは福祉防災まっぷがなぜ必要かを学びました。

泉沢地区
実際に地区内を回り危険個所、または安全な場所など、地図へ書き込む情報を確認します。

町田地区
実際に地区内を回り確認した情報や、地区の見守り体制を確認しながら地図へ書き込んでいきます。

総合相談事業のお知らせ【相談無料・秘密厳守】

生活上の困りごと・心配ごとの相談はございませんか。お気軽にご相談ください。

また、お茶っこ会等の地区行事へのボランティア派遣相談も受け付けています。

◆生活相談

開設日	開設時間
令和5年2月9日(木) 3月9日(木)	9時30分～11時30分
令和5年3月23日(木)	13時30分～15時30分

《場　所》老人憩いの家 シャクナゲ荘

◆電話相談

開 設 日：毎週月曜日から金曜日

開設時間：8時30分～17時30分

《問い合わせ先》栗原市社協栗駒支所　電話：45－2150

栗駒支部地域支援事業

歳末見守りひと声運動

（歳末たすけあい募金配分事業）

栗駒地区にお住いの77歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、民生委員の皆さまに協力をいただきながら実施しました。訪問の際には、対話をしながら近況や体調など日頃の様子を伺いました。

これからも、このような機会を大切にしながらつながりの輪を広めていきましょう。

いつもありがとう

この広報紙は、共同募金の配分金により発行しております。